

所管課	環境共生部環境政策課														
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策								
	第1章 環境調和都市			01 自然環境			01 豊かな自然環境を守る								
事業：自然保護推進事業										整理番号	1362				
目的	市民が環境と調和し、健康で文化的、安全で健康かつこころ豊かな生活を送れる環境とのふれあい・共生を実現する。														
目標	自然環境保護を啓発する。														
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		370		コスト情報・評価	総コスト(千円)		3,420		総合評価	B	妥当性	B		
	財源内訳	一般財源		370		内訳	事業費		370			効率性	B		
		国府支出金		0			人件費		3,050			有効性	B		
		地方債		0			公債費		0		対象者が些少				
		その他特定財源		0			一人あたり(円)		31						
							世帯あたり(円)		72						
貢献度	施策に対する事業貢献度		B		根拠	全市的な取組みには至っていない。									
今後の方向性	自然保護展、市民参加事業の実施方法を工夫し、新たな活動参加者を開拓する。														

事業優先順位	1 細事業：自然保護推進事業										整理番号	01	
目的	本市の自然環境を将来にわたって保全し、自然保護意識の高揚を図るため。												
目標	自然環境保護を啓発する。												
事業実施主体	直営	事業開始年	昭和52年度	根拠法令	河内長野市環境基本条例								
事業費・財源			平成25年度	平成24年度	比較	コスト情報・従事職員数			平成25年度	平成24年度	比較		
	事業費(決算額)(千円)		370	250	120		内訳	総コスト(千円)		3,420	3,070	350	
	財源内訳	一般財源		370	250			120	事業費		370	250	120
		国府支出金		0	0			0	人件費		3,050	2,820	230
		地方債		0	0			0	公債費		0	0	0
		その他特定財源		0	0			0	一人あたり(円)		31	27	4
				0				世帯あたり(円)		72	65	7	
			0				参考	職員数(人)		0.40	0.30	0.10	
		0			再任用職員数(人)			0.00	0.20	-0.20			
今後の方向性	自然保護展や市民参加事業の実施方法や新しい取組みを工夫し、新たな活動参加者を開拓する。												
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	河内長野市民								
	B	B	B										

事業：自然保護推進事業

市民生活と自然環境が調和し、健康で文化的かつ心豊かな生活を送ることができるような社会の実現に向け、自然環境の保護や生物多様性の確保に関する施策を展開した。

細事業：自然保護推進事業

1. 自然環境保護の啓発

自然豊かな本市の魅力を発見・再認識するとともに、その必要性を理解し、情報発信していくために、地域住民の協力のもと啓発事業を実施した。

(1) 自然保護推進事業

身近な自然環境を見つめなおすことで、市民の環境に対する意識の高揚とその理解を深めるため、啓発事業を次のとおり実施した。

① 親と子のふれあい自然学習会

身近にある自然に触れることによって、環境に対する豊かな感受性を育て、自然と人間社会の調和のとれた地球環境について理解を深めてもらうために実施した。

実施日：平成 25 年 8 月 7 日

場 所：石川滝畑出合橋

参加者数：213 名

内 容：水生生物観察会



② 市民参加事業

河内長野野鳥の会、河内長野食草・薬草の会及び河内長野水生生物観察会が指導にあたり、市民参加の観察会などを行い、身近な環境の保全について啓発を行った。

ア. 野鳥の観察

寺ヶ池公園においてバードウォッチングを行った。

イ. 植物の研究

市内で採取した野草を使った料理教室を開催した。

ウ. 水生生物の観察

加賀田小学校付近の加賀田川で水生生物の観察を行った。

③ 自然保護展

市内の恵まれた自然環境の調査結果を展示して多くの人に見ていただき、身近な自然環境の保全の必要性を認識してもらう機会を提供した。

実施日：平成 25 年 11 月 2 日及び 11 月 3 日

場 所：ノバティホール

内 容：野鳥、食草薬草及び水生生物などの写真や実物の展示、パンフレットの配布